

三鴨小だより

学校教育目標
やさしい子 かしい子 たくましい子

第20号

発行日 令和元年10月24日
発行者 三鴨小学校長 廣田 昌英

師弟同行

台風19号が通過した3連休が明けた10月15日(火)、3年生が社会科校外学習に出かけました。天気予報では降らないはずの小雨の中、私は学年主任の板橋先生のツキのなさを疑いながら子供たちを見送りました。しかし、その後の天気は持ち直し、楽しく有意義な校外学習となりました。その様子は、引率取材する谷津先生と職員室に残っている事務職員の山田さんの連携によるホームページでの速報のとおりです。ところでその出発前、校舎前に整列した3年生全員が板橋先生の号令で「おはようございま〜す!」。これに反応した誰かが校舎の窓を開けて「行ってらっしゃ〜い!」。おいおい、誰だよ?何年生だよ?フライングだよ。やがて板橋先生の「それでは校舎に向かって元気に挨拶しましょう。」の合図で全員で「行って来ま〜す!」.....すごい大声。でも、だいたいその「校舎に向かって挨拶」っていったい何なんだよ?誘っているとしか思えないじゃん。で、いとも簡単に誘われた6年生が3年生の期待通りに窓から顔を出し、満面の笑みで「行ってらっしゃ〜い!」.....はい、はい、3年生、よかったね。ここで私は時計を見て、時刻が8時半をまわっていることを確認し、3階に向かって「コー!勉強しろっ!」と叫ぼうと思ったら.....おいおい、担任まで窓から顔を出して手を振ってんじゃねえよ!

修学旅行

10/16~17に、やや肌寒い中行って来ました。行きのバスの中では子供たちが自主制作したレクリエーション。注目すべきは「鎌倉に幕府を開いたのは誰?」などの歴史クイズでした。進行を担当する子供たちはクイズの正解のみを伝えるのではなく、それにまつわるウンチクまで解説してくれるのです。横浜・鎌倉についての最後の予習ができました。みんな、ちゃんと勉強もしてるんだね。1日目は横浜で、2日目は鎌倉で班別自由行動だったのですが、各班とも仲良く協力しながら行動できたようです。予定した通りに見学が進まず、見学場所を入れ替えたり、一箇所省いたりする臨機応変さはさすが本校の6年生だと感心しま

した。みんな、ノリがいいだけじゃなかったんだね。

心配

横浜中華街での夕食は、男女が各2つの円卓に分かれてのコース料理です。かなり辛めのエビチリ、かなりしょっぱい肉団子など、ちょっと子供たちには手強い味付けと量でした。しかし、女子の片方の7名の円卓だけは、見事に完食しました。終盤の胃袋はかなり限界に近付いていたはずなのですが、完食すること自体を楽しむかのように、彼女たちは杏仁豆腐の汁の最後の1滴まで飲み干してしまっただけです。ちょっとその後の体調を心配してしまっただけですが.....翌日、朝食での相変わらずの食いつぶりを見て安心しました。おいおい、男子たち、大丈夫?

仲間

夕食後は全員で山下公園の散歩でした。子供たちにとって夜の海は、ただそれだけで新鮮なのでしょう、いつまでも手すりにつかまって海をのぞき込んでいます。やがてみんなが大棧橋に向けて移動し始めたとき、3人の男の子達が取り残されそうになりました。それに気付いた私は「ちょっとだけ放っておいてビックリさせちゃおう...」とイタズラ心を出しました。そのとき.....1人の男子が駆け寄って3人の肩を優しく叩き、4人で走ってみんなに合流したのでした。偉いなあ。周りがよく見えてるなあ。こういう姿をみんなに見習って欲しいなあ.....ん?私か?

仲間II

1日目、横浜での班別自由行動を終えて、各班が山下公園の集合場所に戻ってきました。早めに到着した子供たちは芝生の上を走りまわったり、お土産を見せ合ったり。中には買ったばかりのおもちやで遊んですぐに壊しちゃった子もいました。残念!やがて集合時刻となり、各班が整列して人員点呼をしたのですが、1班だけ到着していません。やがて数分遅刻してその班が到着したとき、私はてっきりヤジが飛ぶものかと思っていたのですが.....待っていた子供たちが口にした言葉は、「お帰り!」でした。あなたたちっていったい.....。